

HazardFilter YouTube の特定の動画のみを閲覧許可したい

株式会社 YE DIGITAL

【 質問 】

YouTube の特定の動画のみを閲覧許可するために、例外 URL の[許可カテゴリ]に
https://www.youtube.com/watch?v=xxxxxxxxxxxxxx (xx は動画固有の ID)
という URL を登録しましたが、動画が再生出来ません。

【 回答 】

YouTube は 1 つの動画を表示させるために複数の Web サーバへ接続する仕様となっているようです。
ブラウザ上部に表示されている URL の他に、多数の URL へアクセスするため、許可する URL の確認には、CloudOption の
「YouTube エクスポーター」をご利用いただくか、動画の閲覧が規制された際のアクセスログを確認していただく必要がございます。

また、YouTube のサービスはすべて HTTPS 通信となっているため、HazardFilter をご利用の場合は、HTTPS デコード関連の
設定変更が必要です。

※[未分類]カテゴリは、「許可」の状態となっていることが前提です。

1) 例外 URL 許可カテゴリ登録

Cloud Option の YouTube エクスポーターを利用し許可する URL を登録します。

●参考 FAQ

No.3970「InterSafe WebFilter Cloud Option について」

HazardFilter のログから URL 確認する場合、ログ (InterSafe_http.log) の確認方法は、以下になります。

管理画面にて[ログ管理] - [ログ設定] - [出力形式]を[全てのファイルを出力する]に変更し、該当 URL へのアクセスをお試
しください。

この設定では TEXT ファイルだけではなく、動画や画像のファイルもログに出力されるため、ブロックされている URL をすべて確認
することが出来ます。

なお、ログの出力量が多くなりますので、該当ログ採取後は設定を [TEXT のみ出力する]に戻していただけますようお願いいたし
ます。

また、YouTube の特性として、アクセスする度に経由するサーバが変化する場合があるようです。

例) 「https://i2.ytimg.com/vi/」を経由する場合と
「https://i4.ytimg.com/vi/」を経由する場合、など

このような類似の URL がある場合、「https://ytimg.com/vi/」のみ登録することで、上記 2URL は共に許可となり、その他「i2」の部分がどのような記述に変わった場合でも許可として認識されます。

URL に可変の部分がある場合には、このような登録方法で効率よく登録が出来ます。
例外 URL の登録方法の詳細につきましては、後述の参考 URL をご参照ください。

2) HTTPS 除外ホスト登録

※動画を閲覧するブラウザに、HazardFilter の認証局証明書をインストール済の場合、この設定は不要です。
証明書のインストール方法についてはマニュアルをご参照ください。

HTTPS デコードの設定で「対象ホスト以外を HTTPS デコード対象にする」を選択している場合、下記をデコード除外ホストに設定してください。

「*.googlevideo.com」「s.ytimg.com」「i.ytimg.com」「yt3.ggpht.com」

●参考 FAQ

No.5269「特定のリクエストを HTTPS デコード処理から除外したい」

YouTube がオフライン表示となる事象について

以下の条件を満たす場合、YouTube サイト内を閲覧しているとブラウザ上にオフライン状態を示すメッセージが表示される場合があります。

[条件]

- ・カテゴリ[IT サービス]-[動画配信]を規制
- ・例外 URL 設定により YouTube の一部の動画再生を許可

[事象]

YouTube サイト内を閲覧時に以下のメッセージが表示される“インターネットに接続してください
現在オフラインです。接続を確認してください。”

[対処方法]

Web ブラウザの更新ボタンやキーボードの[F5]キーを押し、ページを再読み込みしてください。

再読み込みを行うことで、目的のページが 正しく許可されて表示される、あるいは正しく規制されて HazardFilter の規制画面が表示されます。

※以下のようなエラーメッセージが表示される場合は、ページをもう一度読み込み直してください

"400. That's an error."

[回避方法]

本事象は YouTube の通信仕様とフィルタリングポリシーに起因しており、事象の発生を防ぐ方法はありません。

YouTube の一部の動画の再生を許可し、その他の動画の再生を禁止する運用のためには、YouTube の利用する URL の一部しか許可することができません。許可できない URL の中に YouTube の画面遷移に関連するものが含まれているため、閲覧中に本エラーが表示されることとなります。

回避するための URL を許可してしまうと、許可対象ではない動画の再生が許可されてしまうため、メッセージを非表示とする方法はありません。

何卒ご了承ください。